

令和 6 年度事業活動報告

1 活動の成果と課題

報酬単価が令和 6 年に改定された。就労支援事業の単価は大幅に上がったものの、利用者の利用回数がそれぞれの事情で減少しているために、大幅な経営改善には至っていない。一方グループホーム事業は利用者が一時的に減少傾向にあったが、新規利用者が入ったことでいくぶん改善が見られる。

9 月に開催した第 6 回わっくわく祭りは、町内外の企業団体や個人からのべ 34 件、24 万 8 千円いただいた。当日もたくさんの来場者で、地域のイベントとして定着した感がある。

北海道の最低賃金が千円を超えたことに加え、当地域の働き口の時給額が高くなっている。経営を改善するとともに職員が安心して長く勤められる環境をつくり、利用者支援の質を向上させることが今後の課題である。

2 事業

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| (1) 障がい者就労支援事業所ワークショップようてい の運営 | 【個別事業報告 1】参照 |
| (2) グループホームよろこび の運営 | 【個別事業報告 2】参照 |
| (3) K.S.C Juntos の運営 | 【個別事業報告 3】参照 |

3 活動

- (1) 精神疾患や障害に関する理解と交流、広報活動

＜講演会・研修会・交流活動＞

◎地域の支援者のスキルアップ企画として「たね塾」を開講する

月 1 回（5 月～11 月）、全 7 回の予定

実施内容とその結果	・5 月～11 月、全 7 回開催した ・定員 15 名 ・参加者は平均 8.7 人であった
-----------	--

◎地域の支援者向けの WRAP「くらっぷ」

4 年間休止後、今年度中の再開を目指す

開催時は、偶数月第 4 水曜日を継続する

実施内容とその結果	今年度の再開には至らなかった。 地域に求められる学びの場の検討は継続している。
-----------	--

＜広報活動＞

◎通信ともにの発行

障がい者情報の発信と法人活動の現状を伝えるため、定期的な発行を継続する。

実施内容とその結果	年 12 回、月一回単位で発行した。
-----------	--------------------

第 1 号議案 令和 6 年度事業活動報告に関する件

◎インターネット媒体の充実

ホームページ、ブログの随時更新につとめる。

実施内容とその結果	随時更新している。ワークショップでは調理部と農業部に に加え製造部もインスタグラムを開設している。
-----------	--

(2) 地域内外の福祉関係団体と連携する活動

団体名	形態	活動内容とその結果
羊蹄山ろく地域自立支援協議会	参加	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業担当者会議 毎月出席 ・就労支援部会 毎月出席 ・知ってる会? 毎月出席 ・地域活動支援センター「夢の匠」サポート部会 11 回出席 1 回欠席
羊蹄山麓障害支援区分認定審査会	推薦	
後志圏域地域生活移行支援協議会	委嘱	2 回出席
後志保健医療福祉圏域連携推進会議	委嘱	1 回出席
倶知安町障害者施策推進協議会	推薦	2 回出席
一般社団法人北海道精神保健福祉士協会	理事	理事会 4 回、臨時理事会 3 回 後志ブロック例会毎月開催、後志ブロック研修会 1 回
一般社団法人北海道中小企業家同友会しりべし・小樽支部	部会 役員	総会出席、山麓地区会研修会
NPO 法人 MIMaTa	後援	こころのルネッサンス 7 月
京極町自立支援協議会	参加	

(3) 講師派遣活動

派遣先・委託契約団体	月日	派遣場所および内容とその結果
特定非営利活動法人きなはれ	7 月 5 日 8 月 8 日 9 月 6 日 10 月 21 日 10 月 30 日 10 月 31 日 1 月 16 日	サービス管理責任者基礎研修 オンライン サービス管理責任者更新研修 オンライン サービス管理責任者基礎研修 オンライン サービス管理責任者基礎研修 オンライン サービス管理責任者更新研修 オンライン サービス管理責任者更新研修 オンライン サービス管理責任者基礎研修 オンライン
倶知安町立倶知安中学校	1 月 28 日	総合的な学習の時間「職業」学習

(4) 組織の運営安定化、拡充活動

活動項目	実施内容とその結果 注（前年比）
会員	正会員 18 人（±0） 賛助会員団体 6（±0） 個人 45 人（－2）
寄付金	のべ 58 人（+23） 4,113,200 円（+3,256,950）

第 1 号議案 令和 6 年度事業活動報告に関する件

(5) 助成金・補助金活用の活動

助成・補助団体名	金額	助成内容
公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会 障がい者スポーツ団体活動支援助成金	100,000 円	K.S.C. Juntos 活動費助成金
倶知安町エネルギー価格高騰対策 事業者支援金	150,000 円	

(6) 認定NPO法人活動

◎認定 NPO 法人であることを広め、活動の賛同者を募る。

◎寄付金の納税還付の利点を広める。

実施内容と その結果	「わっくわくまつり」「ともにカップ」の開催により協賛金で寄付を集めることができた。
---------------	---

(7) 「わっくわく」地域活動

◎「わっくわくまつり」を継続開催し、地域のイベントとして定着させる。

◎「ともにカップ」を継続開催し、ソーシャルフットボールの定着に努める。

実施内容と その結果	「わっくわく祭り」「ともにカップ」を今年度も開催し、どちらも地域のイベントとして定着させることができた。
---------------	--

(8) 借入金返済の取り組み

◎事業の黒字化を目指し計画どおりの返済を実施する。

活動項目	区分	実施内容とその結果
長期借入金	役員・個人	2 件契約通りに返済を実施し、1 件は経営状況により一部前倒し返済を行った。
	金融機関	1 件契約通りに返済を実施できた。

(9) 職員の働く意欲向上を目指す。

活動項目	計画	実施内容とその結果
キャリアパス制度の研修制度の充実と評価制度を再構築する。	研修制度	法人内研修の充実が不十分であった
	評価制度	評価制度の再構築もできていない
	職位昇格	職位昇格の検討もできていない
福利厚生を充実し、働く環境の整備を行う。	・新型コロナ感染時や警報発令時の休業および休暇について規定を策定し働く環境の整備に努めた	
職員のストレスチェックを導入し、年 1 回は全職員対象の理事長面談を実施する。	・ストレスチェック及び理事長面談は実施できていない	

(10) 防災対策を定期的に実施する。

◎立案した業務継続計画をはじめ各種計画を見直し点検する。

第 1 号議案 令和 6 年度事業活動報告に関する件

◎火災訓練を年 1 回以上実施する。また事業所単位で防災教育を実施する。

◎地震、洪水を想定した防災訓練を年 1 回以上事業所単位で実施する。

実施内容	WS	GH
火災訓練	GH と合同 6 月 25 日	WS と合同 6 月 25 日 単独 1 月 19 日
防災訓練	9 月 6 日…地震 10 月 31 日…原子力 GH と合同 11 月 14 日 …職員招集訓練	9 月 16 日…夜間訓練 10 月 31 日…原子力 WS と合同 11 月 14 日 …職員招集訓練
防災教育	5 月 14 日	5 月 22 日、28 日

(11) 虐待防止対策をすすめる

◎虐待防止委員会によるチェック機能をすすめる

◎虐待防止の法人内研修を年 1 回行う

◎職員同士が行動や言動をチェックし、風通しのよい環境を整える。

実施内容とその結果	<ul style="list-style-type: none"> ・2 月 25 日に虐待防止委員会を開き、虐待事案の確認をおこなった。 ・1 2 月から 3 月にかけて、複数回で全職員に法人内研修を実施 12 月 10 日、2 月 25 日、27 日、3 月 4 日、11 日
-----------	---